



2022年6月9日

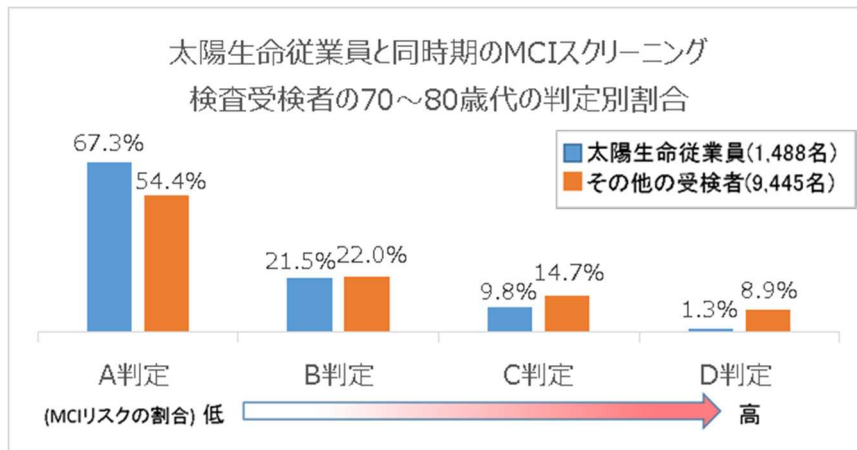
各位

太陽生命保険株式会社  
代表取締役社長 副島 直樹



## 太陽生命少子高齢社会研究所、株式会社MCBIとの 共同研究で、「歩行・思考・会話」する長期の活動が 認知症リスクの低下につながる可能性を確認

太陽生命保険株式会社（社長 副島直樹 以下、「当社」）の子会社である株式会社太陽生命少子高齢社会研究所（社長 高橋秀成 以下、「研究所」）と、株式会社MCBI（社長 徳美喜久 以下、「MCBI」）が実施している当社従業員の医療データや血液バイオマーカー等を活用した共同研究<sup>(\*)</sup>において、当社で長年営業活動を行っている70～80代の従業員の認知症発症リスクの割合が、同年代の一般の人と比較して低いことがわかりましたので、6月14日「認知症予防の日」にあわせて、お知らせいたします。



2021年1月より開始し2024年度の完了を目途に実施している本研究のなかで、当社従業員の「MCIスクリーニング検査」<sup>(\*)</sup>の結果を同時期の他の受検者と比較したところ、70～80代において当社従業員の免疫力が高く、認知症発症リスクが低いという傾向が明らかになりました。

70～80代の当社従業員はすべて営業職員であり、提案活動やアフターフォロー等の営業活動により、認知症予防に効果的とされている、「歩く」「頭を使う」「コミュニケーションをとる」ことを、長年にわたり日常的に行っていることが本結果の一因であることが示唆されます。

当社は、無料のスマートフォンアプリ「太陽生命の健康増進アプリ」を提供しており、どなたでも、歩数・睡眠の記録や日替わりの脳トレ等を通して生活習慣の改善に気軽に取り組んでいただけるほか、チャット形式で健康相談を行うことも可能です。

当社および研究所は、今後も健康増進につながるサービスの普及推進やそれに関連する研究成果の公表等により、「従業員」「お客様」「社会」のすべてを元気にする取組みを実施してまいります。

以上

<sup>(\*)</sup> 当社リリース（2021.1.12）「太陽生命少子高齢社会研究所、株式会社MCBIと業界初となる血液バイオマーカー等を活用した認知症予防に関する共同研究を開始」

<sup>(\*\*)</sup> 2022年4月より「MCIスクリーニング検査プラス」へ変更。当社リリース（2022.4.1）「認知症の前段階である軽度認知障害のリスクをより高精度に判定「MCIスクリーニング検査プラス」を提供開始」

【参考1】軽度認知障害（MCI）とMCIスクリーニング検査について

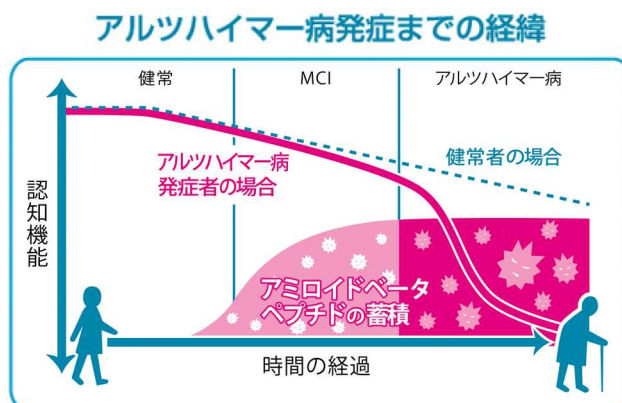
○軽度認知障害（MCI）

認知症になる前の状態であり、生活習慣の見直しなど適切な介入を行うことで、認知症の発症を予防もしくは遅らせることができると分かっています。

○MCIスクリーニング検査プラス

認知症の6～8割を占めるアルツハイマー病は、その原因となるアミロイドベータタンパク質（Aβ）が脳内に少しずつ蓄積することにより発症します。

本検査は、Aβを脳内から排出したり、毒性を抑制したり、炎症を和らげるなど神経細胞へ与えるダメージを抑制する9種類のタンパク質の量を血液で調べることにより、MCIのリスクを判定しています。



本検査は MCI のリスクを統計学的に示すもので、リスクを早期に発見するためのスクリーニング検査であるため、本検査の判定結果で診断が確定するものではありません。

判定結果はリスクに応じてA～Dの4段階で表されます。

判定	説明
A	MCIのリスクはほぼありません。 今後も健康的な生活を心がけましょう。
B	MCIのリスクは低めです。 健康的な生活を意識して、MCIのリスクを減らしましょう。
C	MCIのリスクは中程度です。 生活習慣を見直し、直ちに予防に取り組みましょう。 物忘れなどで気になることがありましたら、専門医に診てもらいましょう。
D	MCIのリスクは高めです。 専門医による詳細な検査・診断を受けられることをおすすめします。

※株式会社MCBI作成資料（ホームページおよびMCIスクリーニング検査結果同封物）を基に作成

## 【参考2】営業職員の主な活動

- ・(朝礼時研修)  
営業職員は毎日所属の支社・営業所へ出社し、朝礼の中で商品知識、税務知識、コンプライアンスなどの基礎的教育から、最適なコンサルティングセールスに至るまで幅広いテーマの教育を受けています。
- ・(携帯端末を利用したコンサルティング営業)  
携帯端末の機能を利用したコンサルティング営業を実施しており、お客様一人ひとりのニーズに合ったご提案を行い、ご契約手続きを行っています。
- ・(お客様フォロー活動)  
ご契約後も、定期的にお客様訪問などを行い、ご契約内容の説明やご提案・各種ご案内など対面でのアフターサービスに努めています。

## 【参考3】当社従業員の認知症・MCIの予防に向けた取組み

当社では、従業員の「元気！長生き！」を応援する一環として、従業員に対して「太陽生命の健康増進アプリ」の提供とあわせ、MCIスクリーニング検査プラスの受診勧奨を実施しています。従業員の検査結果は会社が把握のうえ、結果に応じて医療機関の早期受診勧奨などの適切なフォローに努めることで、従業員の認知症・MCIの発症リスクの早期発見と予防に取り組んでいます。

## 新井哲明先生(筑波大学医学医療系精神医学 教授)のコメント

今回の研究成果は、健康な人生を送るためのヒントとなる重要な知見といえます。予防の効果は自覚しづらいものですが、簡単な血液検査で予防効果の見える化ができ、健康経営のための従業員の健康モチベーションにもなります。

認知症やその前駆段階のMCIは物忘れなどの頭の病気と思われがちですが、最近の研究によって、体全体の病気ととらえられるようになってきました。糖尿病や高血圧等の循環器病は認知症の明らかなリスク因子ということがわかっており、これらの病気の予防は認知症の予防にもつながることから、海外では「血管にいいことは脳にもいい」といわれています。また認知症の予防には栄養が大切ですが、これも生活習慣病予防と同じです。高齢者の方々には、これらに加えて社会参加が大切です。

働くということは社会参加の一つですが、趣味や、友人・家族との付き合いで、現役時代と変わらないアクティビティを維持することが人生100年時代を健康に生きる秘訣といえるでしょう。